

ぬくもり と いろど 彩り

令和4年度当初予算案の概要

令和4年2月10日
福岡市財政局



目 次

I 政策の推進	・ ・ ・ 1
1 「ぬくもり」を感じられるまち	
2 多様な魅力が輝く「彩り」のあるまち	
3 主要事業	
II 将来にわたり持続可能な財政運営の推進	・ ・ ・ 8
1 財源の確保	
2 アセットマネジメントの推進	
3 財政調整基金の活用と残高の確保	
4 市債残高の状況	
III 予算案の姿（概要）	・ ・ ・ 15

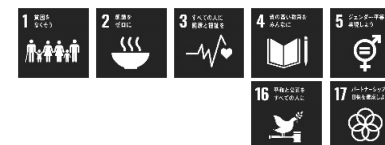
I 政策の推進

ぬくもり と 彩り

- 新型コロナウイルス感染症の長期化により、市民生活に様々な影響が広がる中、特に困難な環境に置かれている子どもたちが「ぬくもり」を感じられるよう、しっかりと支援するための取組みを推進する。
- 天神ビッグバン等により都市機能のアップデートが進む中、経済的な価値にとどまらない多様な魅力が輝くよう、まちに「彩り」を加えるための取組みを推進する。

1 「ぬくもり」を感じられるまち

⇒ 子ども習い事応援、ヤングケアラー相談支援、ひとり親家庭自立支援給付金、子どもの食と居場所づくり支援、聴覚障がいのある児童生徒への補助装置の導入、子どもショートステイ、児童虐待防止のための相談支援の充実、障がい者施設工賃向上支援、ベンチプロジェクトの推進、フレイル予防ハイリスク者支援



2 多様な魅力が輝く「彩り」のあるまち

⇒ Fukuoka Art NEXT、海辺を活かした観光振興事業、博多旧市街プロジェクト、サステナブルツーリズムの推進、世界水泳選手権福岡大会等の開催準備、春吉橋迂回路橋活用事業、九州大学箱崎キャンパス跡地のまちづくり、旧大名小跡地活用事業、水素リーダー都市プロジェクト、地下鉄七隈線延伸



子どもの貧困の連鎖を断つ

★子ども習い事応援事業【297,122】(こども)

生活保護世帯または児童扶養手当全部支給世帯の
小学5年生～中学3年生の習い事に係る費用を助成



★ヤングケアラー相談支援事業【35,197】(こども)

ヤングケアラーへの支援のため、コーディネーターによる相談支援のほか、
育児支援ヘルパー派遣、関係機関職員への研修等を実施

☆ひとり親家庭自立支援給付金事業【195,210】(こども)

資格取得を目指すひとり親への給付金について、
3人以上の子を持つ非課税世帯に加算を実施

☆子どもの食と居場所づくり支援事業【6,120】(こども)

子ども食堂を行う団体の活動助成に、学習支援に係る費用助成を追加

サポートを必要とする子どもたちのために

★聴覚障がいのある児童生徒への補助装置の導入【7,830】(教委)

補聴器を使用する児童生徒が在籍する小・中学校へ、聴こえを補う装置を導入

☆小・中学校における医療的ケア支援【89,186】(教委)

医療的ケア支援体制を充実させるため、小・中学校の学校看護師を増員

☆スクールソーシャルワーカー活用事業【311,057】(教委)

スクールソーシャルワーカーを増員し、相談体制を強化

★児童虐待防止のための相談支援の充実【72,216】(こども)

児童生徒1人1台端末を活用した相談支援や、
児童相談所における全国一元的なSNS相談の導入

★子どもの権利サポート事業【10,000】(こども)

児童養護施設等で暮らしている子どもの意見表明を支援し、権利擁護を推進

☆子どもショートステイ事業【49,182】(こども)

ショートステイ専用棟の定員拡大及び里親ショートステイの全市拡大

☆里親養育包括支援(フォスタリング)事業【38,963】(こども)

里親ショートステイに係る調整、里親の開拓及び里親養育の包括的な支援

☆若者の相談支援体制強化【41,431】(こども)

若者総合相談センターを設置し、関係機関や民間団体との連携による支援強化

安心して生み育てられる環境づくり

☆子宮頸がん予防ワクチン接種【1,230,754】(保健)

子宮頸がん予防ワクチンの定期接種の積極的勧奨の再開、
積極的勧奨の差し控えにより接種機会を逃した方へのキャッチアップ接種を実施

☆妊婦健診【170,149】(こども)

超音波検査及び多胎妊婦に対する費用助成の拡充、分娩前PCR検査の実施

☆産後サポート事業【6,548】(こども)

授乳・沐浴のアドバイス等を行う産後ケア事業に居宅訪問型を追加



★乳幼児健診情報のデジタル化【24,960】(こども)

保護者の利便性向上と関係機関の即時情報共有を図るためのシステムを開発

★ひとり親家庭向け情報ナビ事業【16,150】(こども)

ひとり親家庭向けの情報を集約したサイトを作成し、情報発信を強化

★子どもの発達支援体制のあり方検討経費【30,769】(こども)

未就学の障がい児に対する適切な支援体制等の検討

教育環境の充実

★教育ビッグデータ活用調査検討経費【30,556】(教委)

データ駆動型教育への転換を見据え、教育データの効果的な活用に向けた
調査や分析手法の検討

★ICTを活用した教育実践事例創出事業【4,780】(教委)

児童生徒の学びの質を向上させるため、モデル校でICTを活用した
教育実践事例を創出し、全小・中学校へ展開

☆オンライン環境支援事業【156,625】(教委)

貸出し用モバイルルータ等の整備及び学習者用デジタル教科書の整備

★学校における介助アシストスーツ整備【9,200】(教委)

肢体不自由児童生徒が在籍する小・中学校及び特別支援学校へ
介助をアシストするスーツを整備

☆公立夜間中学運営費【11,059】(教委)

4月に開校する公立夜間中学の運営費



・特別支援学校校舎等施設整備【148,155】(教委)

特別支援学校(知的障がい)高等部の2校新設に向けた開校準備及び設計等

誰もが安心して暮らしやすいまち

障がいのある方が暮らしやすいまち

- ★障がい者施設工賃向上支援事業【36,004】(福祉)
工賃向上を図るため、新たな業務の開拓や各施設への受注支援等を行うセンターを新たに設置
- ★タブレット活用による障がい者サービス向上【6,603】(福祉)
手話によるオンラインでの問合せ対応や視覚・聴覚障がい者の特性に応じた窓口対応のため、各区にタブレット端末を配備
- ☆重度障がい者グループホーム受入促進事業【44,640】(福祉)
グループホームが区分4・5の強度行動障がい者を受け入れる際に必要な職員加配費用相当分を新たに補助
- ☆日中一時支援【9,835】(福祉)
日帰りでの入浴、排せつ及び食事の介護等を行う日中一時支援の対象者を拡充
- ・発達障がい者支援等施設整備事業【770,490】(福祉)
発達障がい者支援・障がい者就労支援センター(仮称)を整備
- ★インクルーシブな遊具広場整備事業【23,275】(住都)
あらゆる子どもたちが一緒に遊べる遊具広場整備の検討等
- ☆ベンチプロジェクトの推進【69,325】(道下・港空)
市管理道路における設置可能なすべてのバス停にベンチを設置
- ★アピアランスケア推進事業【8,800】(保健)
がん患者等へ医療用ウィッグや補整具等の購入費用を助成
- ★ICTを活用したひきこもり支援事業【2,932】(保健)
ひきこもり支援モデルとして、ICTを活用したリモート相談等を実施
- ☆成年後見制度利用支援事業【23,906】(福祉)
高齢者や障がい者が成年後見制度を利用する際の報酬助成の対象を拡大
- ★福祉避難所運営体制強化事業【15,512】(こども・福祉)
高齢者や障がい児・者の福祉避難所に対し、要配慮者の避難生活に必要な物資を配付
- ・認知症施策推進事業【22,778】(福祉)
認知症コミュニケーション・ケア技法「ユマニチュード®」の普及等
- ★Well-being及びSDGs推進事業【5,000】(総企)
働く人のWell-being(満足度や充実度など)の向上及びSDGsの達成に向けて取り組む企業等を応援する登録制度を創設



地域コミュニティの活性化

- ★町内会活動支援事業【41,034】(市民)
町内会が主体的に行う地域活性化や課題解決のための活動に係る経費の助成
- ・市民センター等施設整備【786,716】(市民・こども・経観文)
南市民センター大規模改修等にかかる工事等
- ★市民センター等Wi-Fi環境整備事業【22,357】(市民)
利便性の向上を図るため、市民センター・地域交流センターにWi-Fi環境を整備

健康づくり・介護予防の推進

- ★フレイル予防ハイレスク者支援事業【18,108】(福祉)
フレイルハイレスク者の抽出及び専門職の訪問により必要な支援へ橋渡し
- ★要介護状態改善等評価事業【8,692】(福祉)
要介護状態の改善等に取り組む介護事業所及び利用者を評価し表彰等を実施
- ☆Fitness City プロジェクト【99,765】(福祉・住都・道下)
まちの中で自然と楽しく体を動かしたくなる仕掛けを展開
- ・オーラルケア28(にいはち)プロジェクト【32,621】(保健)
予防に重点をおいた、全世代の歯と口腔の健康を守るプロジェクトを実施
- ★エビデンスに基づいた市民の健康づくり促進事業【5,319】(福祉)
データ分析結果を活用した市民の健康寿命延伸に係る取り組みを実施



新型コロナウイルス感染症への対応

- ・新型コロナウイルスワクチン接種【7,010,441】(保健)
市民を対象に新型コロナウイルスワクチンの追加接種(3回目接種)等を実施
- ・濃厚接触者等への検査事業【590,387】(保健)
PCRセンターの運営や医療機関への陽性者同居家族等の検査委託
- ・相談体制等強化事業【608,772】(保健)
新型コロナウイルス感染症相談ダイヤルや自宅療養者専用ダイヤル等の運営および、保健所への専門職派遣
- ・健康観察等フォローアップ事業【267,642】(保健)
健康フォローアップセンターの運営及び
自宅療養者へのパルスオキシメーターの貸与や食料品の配布
- ・軽症患者の搬送事業【114,445】(保健)
新型コロナウイルス感染症陽性者の自宅から病院や宿泊療養施設への搬送

新たな価値を生み出すまち

Fukuoka Art NEXT

- ★アートのある暮らしの推進、「アートウィーク」の開催【40,518】(経観文)
「おうちにアートを、職場にアートを、街にアートを！」をコンセプトとした啓発やアートフェアと連携したイベントを実施
 - ★アートフェアアジア福岡の官民共同開催【4,000】(経観文)
保税地域を活用しアートフェアを開催、海外ギャラリーの作品を展示
 - ★「アーティストカフェ」の開設・運営【48,480】(経観文)
旧舞鶴中学校を活用し、アーティストの創造活動・スタートアップを支援
 - ☆レジデンス事業の拡充【23,016】(経観文)
国内外からアーティストを公募し、創造活動を支援
 - ★「福岡アートアワード」の創設【10,000】(経観文)
若手アーティストの育成を目的としてアワードを贈賞
 - ★アート発信拠点「アートカフェ」の検討【8,800】(経観文)
市民が都心で気軽にアートに触れる場の設置を検討
 - ☆Fukuoka Wall Art Project【13,198】(経観文)
仮囲い等を活用した発表の場と作品を展示・販売する機会を提供
- 
- ★福岡eスポーツフェスタ【40,000】(経観文)
eスポーツ関連産業の振興と普及を目的とした大規模イベントを開催
 - ☆エンジニアフレンドリーシティ福岡の推進【92,120】(経観文)
交流拠点「エンジニアカフェ」の機能強化、人材育成及びイベントの実施
 - ☆音楽都市振興事業【15,468】(経観文)
音楽関連人材の育成に向けた宿泊型教育プログラムを開催
 - ★福岡グリーンイノベーションチャレンジ【19,000】(経観文)
中小企業等によるカーボンニュートラルに資する製品開発等を支援
 - ★Well-being及びSDGs推進事業【5,000】(総企)【再掲】
働く人のWell-being(満足度や充実度など)の向上及びSDGsの達成に向けて取り組む企業等を応援する登録制度を創設

豊かな自然を身近に感じられるまち

Fukuoka Green NEXT

- ☆地域産材利用促進事業【35,174】(農水)
公共建築物等への地域産木材の利用促進等
 - ★ウッドベンチ利活用事業【3,862】(農水)
乾燥工程を兼ねた木製ベンチ製作、乾燥後の木製品への加工・配布により木の魅力をPRし、木材利用を促進
 - ☆油山市民の森等リニューアル事業【570,873】(農水)
油山市民の森及び油山牧場のリニューアルに向けたインフラ施設整備、既存施設の建替・改修等
 - ★海の森づくり事業【10,000】(農水)
藻場の再生・拡大により、漁場環境の改善を図るとともに、二酸化炭素の吸収を促進
- 
- 
- ★植物園一人一花拠点機能強化【35,842】(住都)
花・みどりづくりにかかる人材育成、活動支援の拡充等
 - ・緑化推進事業【74,910】(住都)
良好な都市景観の形成等に向けた公共施設の緑化等
 - ・海辺を活かした観光振興事業【63,821】(経観文)
志賀島・北崎地区における新たな観光コンテンツの造成や立ち寄りスポットづくりの検討を実施
 - ・海辺を活かした観光振興に向けた道づくり【450,750】(道下)
海辺の観光周遊コースの形成に向けた、豊かな自然環境と調和した道づくり(志賀島・北崎地区)
 - ☆海づり公園を活用した北崎地区活性化事業【32,839】(農水)
海づり公園のリニューアルに向けた実施設計等
 - ☆鮮魚市場の機能更新・向上事業【1,664,643】(農水)
鮮魚市場の機能更新に係る設計・工事・助成、活性化に向けた市場関係者との協議・事業スキームの検討等
 - ☆「ふくおかさん家のうまかもん」つながるプロジェクト【13,958】(農水)
「うまかもん」の認知度向上・利用促進に向けた公式HPリニューアルや認定店表彰等による情報発信等
- 
- 

観光・MICEで賑わい、潤うまち

- ・博多旧市街プロジェクト【40,106】(経観文)
観光客等の認知度・回遊性向上を図るため、
博多旧市街フェスティバルの魅力向上やブランディング等を実施
- ・魅力あるナイトコンテンツの創出【36,180】(経観文)
福岡城・鴻臚館エリアにおける夜間の受入環境整備やコンテンツ造成を実施
- ☆修学旅行・バスツアー等による周遊観光の推進【78,358】(経観文)
都市圏の自治体等と連携し、市内に宿泊する修学旅行やバスツアーの
受入れ等に取り組み、都市圏を含む周遊観光を推進
- ★サステナブルツーリズム推進事業【6,199】(経観文)
CO2排出量抑制や環境保全に資する旅行商品のモデル構築等を実施
- ・福岡型ワーケーション推進事業【19,735】(経観文)
ワーケーションによる来訪促進や滞在中の利便性向上に向けた取組みを実施
- ★春吉橋迂回路橋活用事業【123,633】(住都)
迂回路橋上の整備と合わせ、都心部の水辺における公園の利活用を検討
- ・生の松原元寇防塁集客促進事業【45,800】(経観文)
西区生の松原地区元寇防塁の集客促進のため、駐車施設等を設置
- ・世界水泳選手権福岡大会等の開催準備【1,977,367】(市民)
令和5年の大会開催に向けた準備、気運醸成等



未来に向けて挑戦するまち

- ・九州大学箱崎キャンパス跡地のまちづくり【699,296】(住都)
先進的なまちづくりに向けた検討、土地利用事業者公募に
伴う調整及び都市計画道路の整備等
- ・貝塚駅周辺土地地区画整理事業【366,535】(住都)
貝塚駅周辺土地地区画整理事業の推進
- ・都心部のまちづくりの推進【15,196】(住都)
都心部の地区特性を活かしたまちづくり誘導・支援
※旧大名小跡地活用事業12月竣工予定



水素リーダー都市プロジェクト

- ☆下水バイオガス水素ステーションの運営体制強化等【92,785】(経観文)
営業日拡大及び再生可能エネルギー由来電力化など運営体制を強化
- ★燃料電池自動車(FCV)の普及促進【18,025】(経観文)
法人向けのFCV購入に対する助成(30台)
- ★水素の新たな需要創出と情報発信【44,208】(経観文)
水素で動く大型モビリティやトラックの活用及び
イベント等における情報発信



多彩な人材や企業が集まるまち

- ・外国人創業活動促進事業【9,893】(経観文)
外国人が起業するための在留資格取得における
要件緩和により創業活動を促進
- ☆国際金融機能誘致推進事業【13,689】(経観文)
国際金融に特化したワンストップ窓口の運営や
フィンテック事業者等への支援
- ☆外資系金融機関等の誘致推進【24,261】(経観文)
国際金融機能を誘致するため、外資系金融機関等を対象とした
プロモーション等を実施
- ・企業立地促進制度の実施【2,833,233】(経観文)
国内外企業の立地促進や、既存事業所の転出防止のため、立地交付金を交付



交通・人流・物流機能の強化

- ・地下鉄七隈線延伸事業【6,016,000】(交通)
地下鉄七隈線の延伸に係る工事及び開業に向けた
試運転・各種検査等の実施
- ・西鉄天神大牟田線連続立体交差事業(雑餉隈駅周辺)【1,641,497】(道下)
8月の高架切替に向けた工事等
- ・都心部交通対策の推進【9,862】(住都)
都心拠点間の交通ネットワーク強化に係る調査
及び交通事業者等と連携した交通マネジメント施策の推進
- ☆生活交通支援事業【113,158】(住都)
バス路線の休廃止に伴う公共交通空白地への代替交通確保
及びオンデマンド交通社会実験等



主要事業

★：新規 ☆：拡充（単位：千円）

世界と繋がるスタートアップのまち

- ・グローバルスタートアップ推進事業【96,548】（総企）
海外拠点都市との連携や国際イベントの開催・出展等を通じたスタートアップの海外展開支援



- ☆スタートアップ支援施設事業【194,584】（経観文）
スタートアップ企業の更なる成長や既存中小企業の第二創業を促進するため、「Fukuoka Growth Next」を運営するとともに、1階部分に貫通通路を整備
- ☆福岡市開業ワンストップセンター【17,199】（経観文）
特区制度を活用し、開業手続きをワンストップで行える体制をスタートアップカフェ内に設置、運営

DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進

- ★データ連携基盤の構築【152,970】（総企）
データ連携基盤を構築し、ポータルサイトからプッシュ型の情報提供を行うなど、データの利活用を推進
- ・ノンストップ行政の推進【183,122】（総企）
行政手続きや市民サービスのデジタル化、オンライン化などの取組みを全庁的に推進
- ★市民問合せ対応の充実【5,117】（市長室）
市民のニーズにマッチした使いやすいチャットボットの構築

新しい生活様式への対応

- ☆ポストコロナMICE支援事業【79,000】（経観文）
ポストコロナ期におけるMICEの安全安心な開催やSDGs等の取組みを支援
- ・市内事業者対象オンライン採用活動支援事業【5,294】（経観文）
オンライン合同会社説明会を実施し、事業者のオンライン採用を支援
- ☆商店街にぎわい回復支援事業【13,228】（経観文）
新規イベントの開催支援に加え、新型コロナウイルス感染症の影響により中止していた商店街イベントの再開等を支援



カーボンニュートラルの推進

再生可能エネルギーの利用促進

- ★市有施設の再エネ購入【284,697】（各所管局）
庁舎・学校・上下水道施設などの市有施設の使用電力を再生可能エネルギー由来電力へ切り替え
- ★市有施設への太陽光発電設置に向けた調査【13,334】（環境）
屋根形状や建物構造等、発電設備の設置条件の把握
- ☆住宅用エネルギーシステム導入促進事業【271,157】（環境）
住宅への蓄電池、V2H、太陽光発電設備及び燃料電池の設置に対する助成
- ☆カーボンニュートラル資金【487,000】（経観文）
中小企業のカーボンニュートラルに向けた取組みを支援するため既存融資メニューを改定



脱ガソリン車への転換

- ☆庁用車の更新【43,265】（財政・水道）
庁用車の更新に合わせてEV等次世代自動車を優先導入
- ★庁用車用充電設備の設置及び調査【39,623】（財政・環境・水道）
庁用車用充電設備の設置及び今後の設置に向けた調査
- ☆次世代自動車の普及促進【47,447】（環境）
電気自動車・燃料電池自動車等購入や急速充電設備設置に対する助成等



- ☆区役所庁舎整備【20,155】（市民）
城南区役所の空調更新時に、ZEB化を行うための設計を実施
- ☆宅配ボックスの導入助成【259,700】（環境）
再配達の抑制と非接触化に繋がる住宅用宅配ボックス購入に対する助成

ごみ減量・リサイクル

- ★プラスチック回収モデル事業【55,804】（環境）
効果的な回収・リサイクル体制の構築に向けた課題を検証するため拠点回収モデル事業を実施
- ★指定袋へのバイオマスプラスチック導入モデル事業【19,500】（環境）
可燃用指定袋の一部にバイオマスプラスチックを導入（配合率25%）



新型コロナウイルス感染症対応経費 総額 2,193億円

★新規 ☆拡充

○ 検査・医療提供体制の充実 約127億円

- ・ 新型コロナウイルスワクチン接種（70.1億円）
- ・ 医療機関への特別給付金（1.4億円）
- ・ 新型コロナウイルス感染者等支援体制確保事業（0.3億円）
- ・ 濃厚接触者等の検査事業（5.9億円）
- ・ 医療・介護施設等従事者検査事業（9.4億円）
- ・ 感染流行地域関係者等への検査事業（0.2億円）
- ・ 出張PCR検査助成事業（0.2億円）
- ・ 妊婦への分娩前PCR検査（1.0億円）
- ・ 新型コロナウイルス入院医療・保険適用検査費公費負担（23.7億円）
- ・ 健康観察等フォローアップ事業（2.7億円）
- ・ 相談体制等強化事業（6.1億円） など

○ 事業者の支援 約2,008億円

- ・ 商工金融資金預託金（1,949億円）
- ・ 市内事業者対象オンライン採用活動支援事業（0.1億円）
- ・ 中小企業等のDX促進モデル事業（0.6億円）
- ・ 商店街プレミアム付商品券事業（1.2億円）
- ☆ 商店街にぎわい回復支援事業（0.1億円）
- ・ 福岡型ワーケーション推進事業（0.2億円）
- ☆ 修学旅行・バスツアー等による周遊観光の推進（0.8億円）
- ☆ ポストコロナMICE支援事業（0.8億円）
- ☆ 保育所等整備費助成（2.2億円）
- ・ 保育所等への感染症予防対策支援事業（2.8億円）
- ・ アグリDXプロジェクト（0.1億円） など

○ 市民生活の支援 約37億円

- | | | |
|-------------------------|--------------------------------|---------------------------|
| ★ 乳幼児健診情報のデジタル化（0.2億円） | ・ 母子保健オンライン相談等事業（0.1億円） | ☆ 子どもプラザのオンライン環境整備（0.1億円） |
| ☆ SNSを活用した教育相談（0.2億円） | ★ 聴覚障がいのある児童生徒への補助装置の導入（0.1億円） | ・ GIGAスクールの推進（12.1億円） |
| ・ オンライン学習の支援（1.6億円） | ・ スクールバス運行経費（1.2億円） | ・ スクールカウンセラー等活用事業（4.8億円） |
| ☆ マイナンバーカードの普及促進（1.7億円） | ・ 引越し手続きのオンラインサービス等事業（0.9億円） | ☆ 宅配ボックスの導入助成（2.6億円） など |

○ 新型コロナウイルス感染症対策予備費 20億円

Ⅱ 将来にわたり持続可能な財政運営の推進

1 財源の確保

令和3年6月に策定した「財政運営プラン」の取組みの方向性を踏まえ、市民生活に必要な行政サービスを安定的に提供しつつ、重要施策の推進や新たな課題への対応に必要な財源を確保するため、「歳入の積極的な確保」や「行政運営の効率化」などの取組みを進めることとし、令和4年度当初予算においては約114億円の財源を確保しました。

財源確保総額 114億円

(単位：億円)

歳入の積極的な確保

99

① 市税及び税外債権の確保

46

市税収入率の向上 [R3 97.01% → R4 98.29%]

45

など

② その他歳入の確保

53

未利用地等の売却・貸付

44

など

行政運営の効率化

8

モーターボート競走事業収益における一般会計への繰出金の増
など 5

その他役割分担、関与の見直し

7

消防ヘリコプター更新整備に伴う県補助金の確保
など 3

2 アセットマネジメントの推進

市民が市有施設を安全・安心に利用できるよう維持し、良質な公共サービスを持続的に提供していくため、「福岡市アセットマネジメント基本方針」に基づき、**財政負担の軽減・平準化を図りつつ、施設の状況等に応じた適切な維持管理を推進**します。

アセットマネジメントの推進にあたっては、計画的に施設の改修・修繕等を実施することで、安全性や利用者満足度を確保しつつ、施設を長寿命化するなど、長期的な観点から施設に要する費用の縮減を図ります。

●アセットマネジメント事業費

(単位：億円)

区 分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	差引増減 (令和4年度－令和3年度)
一般会計	543	600	633	652	19 (3%)
全会計	1,026	1,099	1,184	1,203	19 (2%)

※国予算関連の2月補正予算における前倒しを含む

※億円未満を四捨五入しており計算が一致しない場合がある

【主な取組み】(一般会計)

(単位：億円)

①施設の長寿命化・機能維持

施設を目標耐用年数まで使用するために必要な設備などの改修や、施設の性能を継続的に維持するために行う修繕等

- ・ **学校の校舎等の大規模改造【30.0※】(教委)**
老朽化した校舎の大規模改造等(13校)
- ・ **こども総合相談センターの改修【7.1】(こ未来)**
こども総合相談センターの外壁や屋上防水の改修等
- ・ **市営住宅の長寿命化【16.0】(住都)**
市営住宅ストック総合活用計画に基づく住宅の外壁や屋上防水の改修
- ・ **スポーツ施設改修【6.9】(市民)**
城南市民プールの大規模改修
- ・ **区役所庁舎改修【3.9】(市民)**
区役所庁舎の空調設備工事等
- ・ **道路大規模修繕【8.2※】(道下)**
道路アセットマネジメント基本方針に基づいて道路の健全性を保つための修繕
- ・ **橋梁の長寿命化【5.4※】(道下)**
橋梁長寿命化修繕計画に基づいて橋梁の健全性を保つための修繕・点検

※令和3年度2月補正予算における前倒しを含む

②施設の機能充実・向上

耐震改修やバリアフリー化など、社会情勢や市民ニーズに応じた機能充実及び安全性向上のために行う改修等

- ・ **学校の校舎等の施設整備【100.1※】(教委)**
学校の便所改造(洋式化)や特別教室の空調設備整備、外柵改良等
- ・ **市営住宅の改善【10.3】(住都)**
高齢者対策など居住水準向上のための共用部スロープ設置等
- ・ **油山市民の森等リニューアル事業【5.5】(農水)**
油山市民の森等のリニューアルに向けたインフラ施設整備、既存施設の建替・改修等

③施設の建替・更新

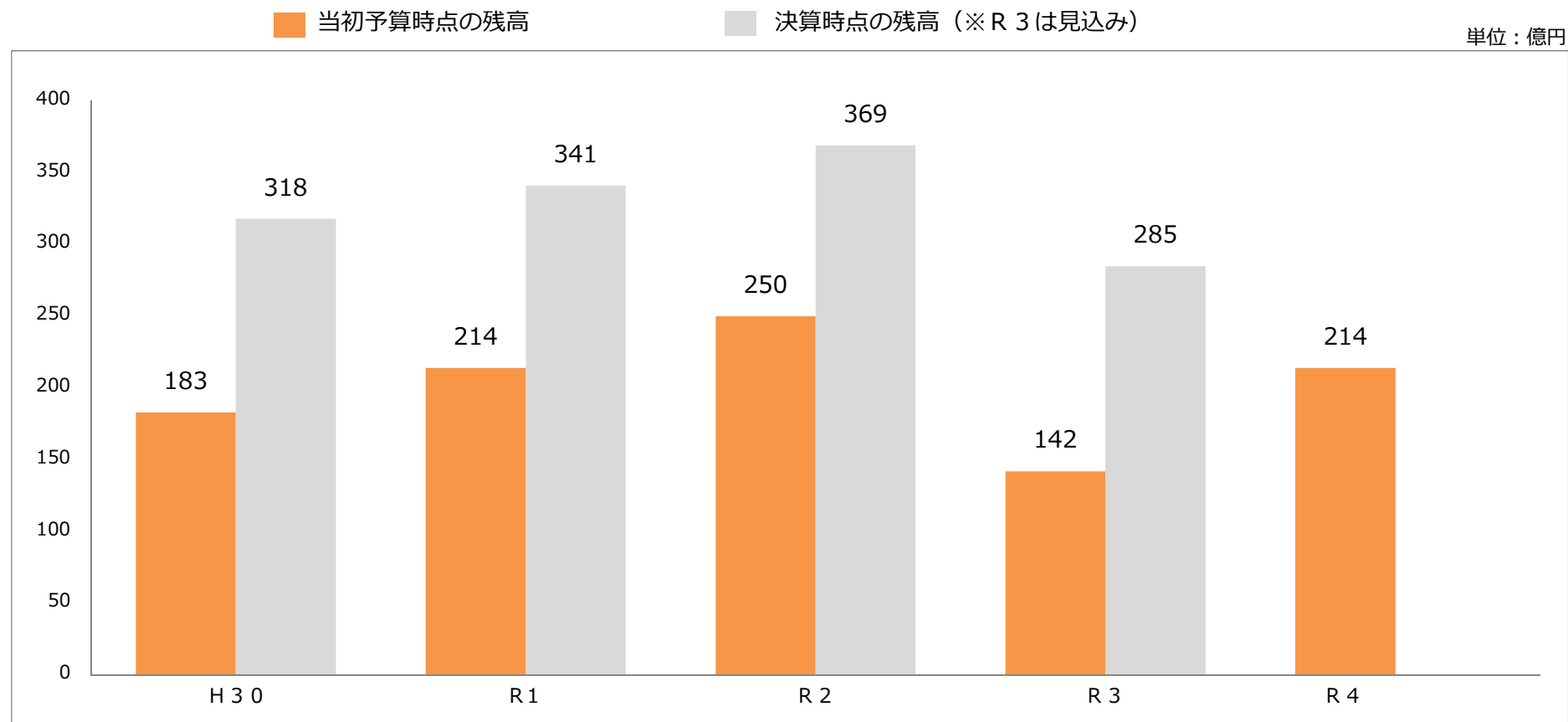
施設の設置目的や役割を十分果たすために必要な建替・更新

- ・ **市営住宅の建替【70.3】(住都)**
老朽化した市営住宅の建替(弥永住宅建設着手など)
- ・ **発達障がい者支援等施設整備【15.4】(福祉・財政)**
発達障がい者支援・障がい者就労支援センター(仮称)の新築
- ・ **公民館改築【4.5】(市民)**
100坪館から150坪館への建替(飯倉中央公民館など)
- ・ **公園再整備【16.8】(住都)**
老朽度調査等を行い策定した公園再整備計画に基づく公園の整備(28公園)

3 財政調整基金の活用と残高の確保

- ・ 社会経済情勢の変化や新たな課題への対応、真に必要な施策・事業の推進のための財源を確保するため、令和4年度当初予算においても財政調整基金を積極的に活用します。
〔当初予算編成時の取崩し額 **R4：73億円**、R3：101億円、R2：55億円、R元：56億円、H30：57億円〕
- ・ 一方で、今後、大規模災害等が発生した場合に、迅速に対応できるよう、4年度末見込において214億円の残高を確保しています。

<財政調整基金の残高の推移>



4 市債残高の状況

(1) 市債発行額の見込み

① 市債発行額（一般会計）

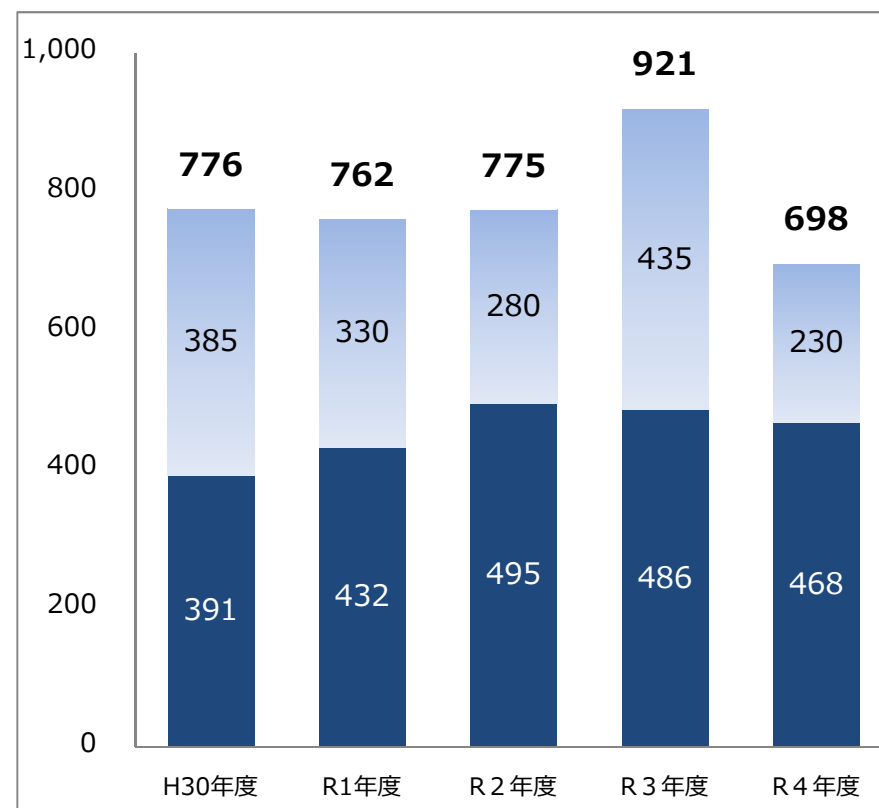
- 臨時財政対策債の大幅減（▲205億円）に伴い、市債発行額は減少（▲223億円）

	令和3年度	令和4年度	増減額
市債発行額	921億円	698億円	▲ 223 億円
うち臨時財政対策債	435億円	230億円	▲ 205 億円

② 市債発行額（一般会計）の推移

市債発行額の推移（一般会計・当初予算額）

■ その他の市債 ■ 臨時財政対策債
(単位：億円)



(2) 市債残高の推移

① 令和4年度末市債残高の状況

- ・ 一般会計は令和3年度末と比べ縮減（▲239億円）
- ・ 全会計でも令和3年度末と比べ縮減（▲467億円）
- ・ 全会計でピーク時より6,486億円縮減（▲25%）

(単位：億円)

	H16年度 年度末残高	R3年度	R4年度			差引き (B) - (A)
		年度末残高 (A)	新規発行	市債償還	年度末残高 (B)	
一般会計	12,928	11,817	698	▲ 938	11,578	▲ 239
全会計	25,882	19,863	1,072	▲ 1,539	19,396	▲ 467

※億円未満を四捨五入しており計算が一致しない場合がある。

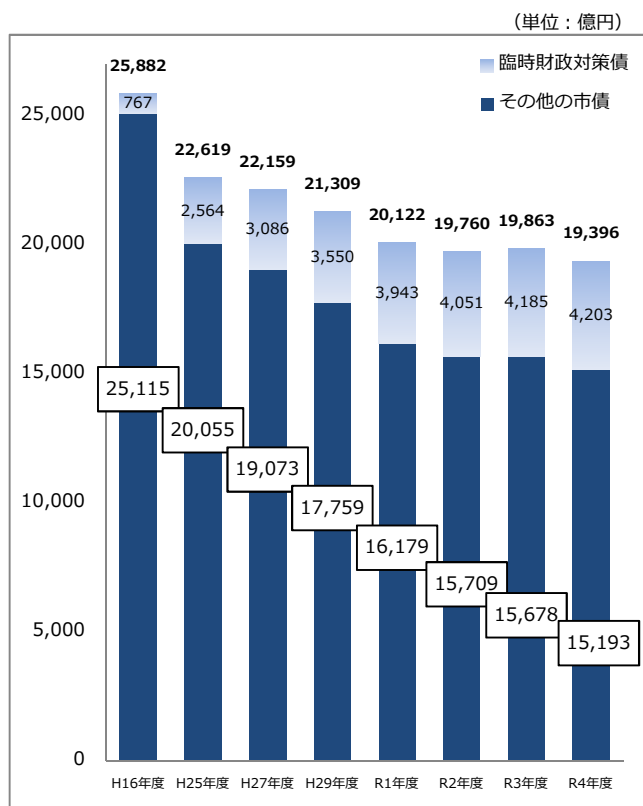
※令和3年度は2月補正後(繰越明許費を反映していない)、令和4年度は当初予算ベース

※満期一括積立金（満期一括償還のために既に償還財源を市債管理基金に積み立てたもの）を含まない

②市債残高の推移

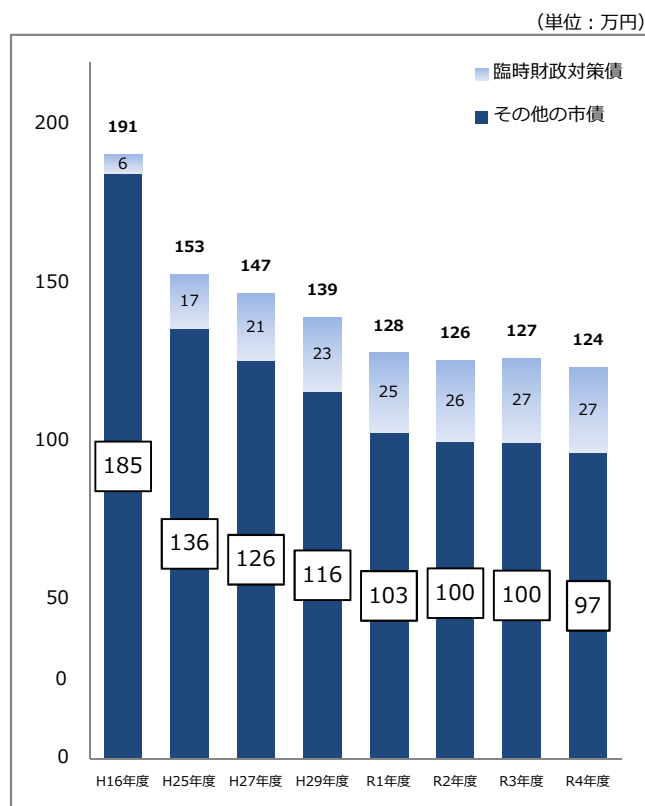
令和4年度末の全会計市債残高見込額から、国が償還額を全額地方交付税措置する臨時財政対策債の残高見込額を除いた額は、ピーク時の平成16年度末から9,922億円減少し、**1兆5,193億円**となります。また、市民一人当たり市債残高見込額は**約97万円**となり、**昭和60年度以来37年ぶりに100万円を下回ります**。

市債残高の推移（全会計）



※令和2年度までは決算ベース、令和3年度は2月補正後(繰越明許費を反映していない)、令和4年度は当初予算ベース
 ※満期一括積立金を除く

市民一人当たり市債残高の推移（全会計）

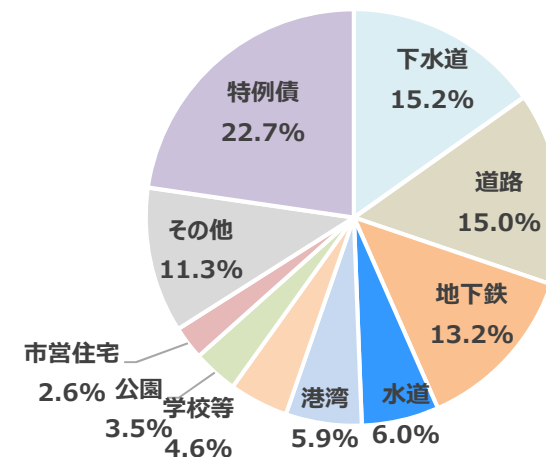


※令和2年度までは決算ベース、令和3年度は2月補正後(繰越明許費を反映していない)、令和4年度は当初予算ベース
 ※令和2年度までは各年度末現在、令和3年度、4年度は令和3年12月末現在の登録人口
 ※満期一括積立金を除く

令和4年度末残高の見込み

- 一般会計
約 1兆1,578億円 (▲239億円)
 - 特別会計
約 1,348億円 (▲73億円)
 - 企業会計
約 6,470億円 (▲154億円)
 - ◇ 全会計
約 1兆9,396億円 (▲467億円)
- ※ () は令和3年度末残高見込みとの差
 ※ 満期一括積立金を含まない

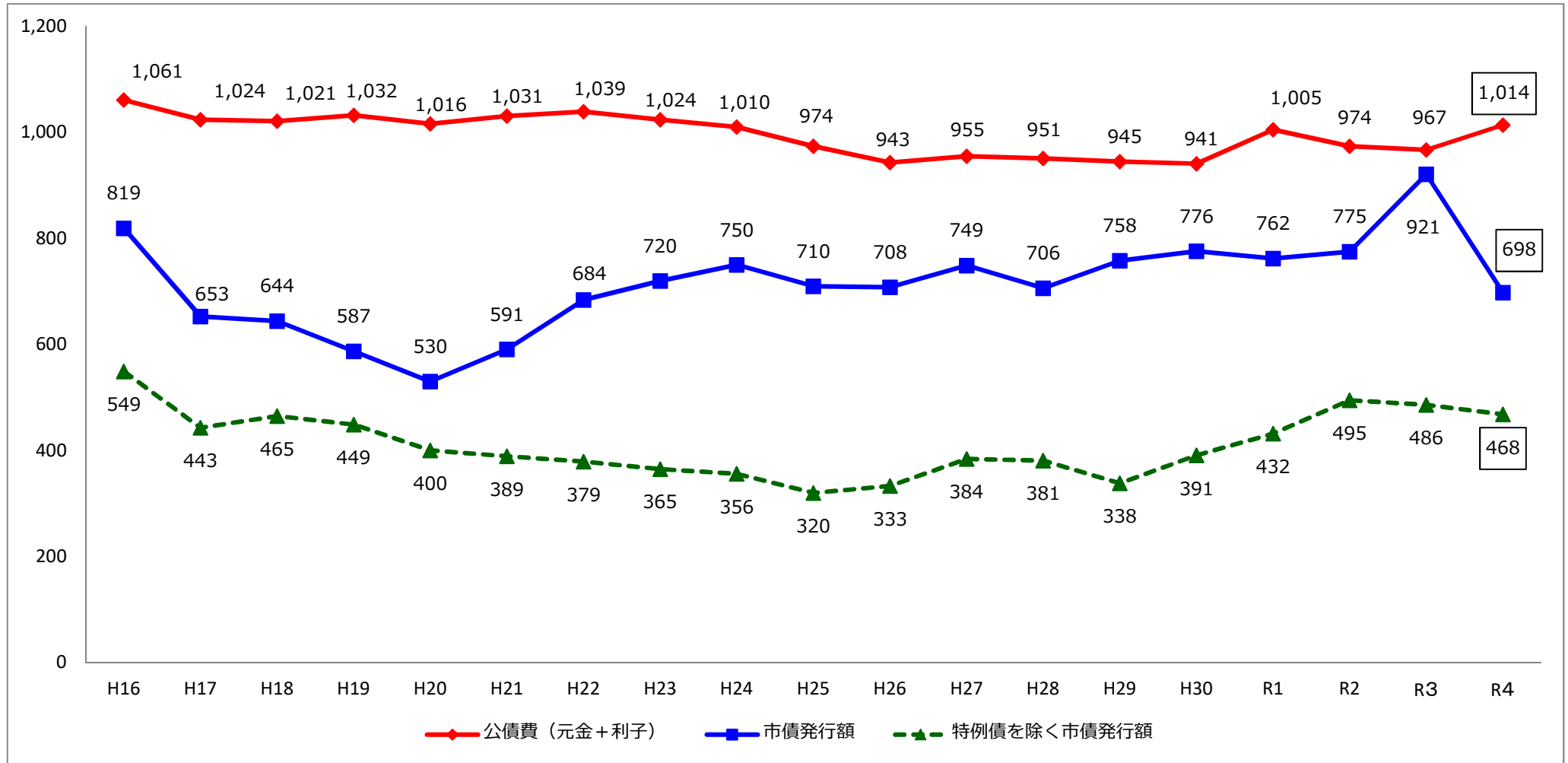
市債残高の割合（令和4年度末見込）



<参考> 市債発行額と公債費の状況（一般会計）

～市債発行額と公債費の推移（当初予算額）～

（単位：億円）



※特例債：後年度に地方交付税措置される特例的に発行された市債（臨時財政対策債、減税補てん債（～H18））

Ⅲ 予算案の姿（概要）

1 予算規模

- ・ 一般会計は、社会保障関係費が増加し、新型コロナウイルス感染症対応経費が引き続き必要になることから、前年度並み
- ・ 全会計合計は、各会計の市債発行額及び企業債償還金が減少したことなどから、前年度を下回る ▲3.3%

※以下、詳細は別添資料「令和4年度当初予算案計数資料」参照。億円未満は四捨五入しており合計が一致しない場合がある。

区 分	令和3年度	令和4年度	増減額	伸率
一般会計	1兆545億円	1兆410億円	▲ 135 億円	▲ 1.3%
特別会計	7,712億円	7,155億円	▲ 556 億円	▲ 7.2%
企業会計	3,307億円	3,291億円	▲ 16 億円	▲ 0.5%
合 計	2兆1,564億円	2兆857億円	▲ 707 億円	▲ 3.3%

2 予算案のポイント

※（ ）内の増減は対令和3年度当初予算比

○一般会計

<歳入>

- ・ 市税収入は、個人市民税における納税義務者数の増加、法人市民税における企業収益の改善、固定資産税における新增築家屋の影響等により、3年度より増加
- ・ 地方交付税等は、市税収入の増加等に伴い減少
- ・ 市債は、臨時財政対策債の減少により発行額が減少し、市債残高も着実に縮減

<歳出>

- ・ 新型コロナウイルス感染症の長期化により、市民生活に様々な影響が広がる中、特に困難な環境に置かれている子どもたちが「ぬくもり」を感じられるよう、しっかりと支援するための施策を推進
- ・ 天神ビッグバン等により都市機能のアップデートが進む中、経済的な価値にとどまらない多様な魅力が輝くよう、まちに「彩り」を加えるための施策を推進
- ・ 昨年度に引き続き、感染拡大防止と社会経済活動の両立に向けた取組みを推進〔2,193億円〕
- ・ 扶助費に医療・介護関連の繰出金・負担金を加えた社会保障関係費は引き続き増加（+77億円）

3 一般会計の状況

(1) 一般財源の状況（概要）

項 目	令和3年度	令和4年度	増減額	伸率
市税	3,166億円	3,455億円	289 億円	9.1%
個人市民税	1,233億円	1,332億円	99 億円	8.0%
法人市民税	238億円	348億円	111 億円	46.6%
固定資産税	1,220億円	1,282億円	61 億円	5.0%
地方譲与税	71億円	67億円	▲ 3 億円	▲ 4.5%
交付金	482億円	528億円	46 億円	9.5%
法人事業税交付金	44億円	58億円	14 億円	31.9%
地方消費税交付金	365億円	395億円	30 億円	8.4%
地方特例交付金	32億円	18億円	▲ 14 億円	▲ 43.4%
地方交付税等	750億円	615億円	▲ 135 億円	▲ 18.0%
地方交付税	315億円	385億円	70 億円	22.2%
臨時財政対策債	435億円	230億円	▲ 205 億円	▲ 47.1%
その他	181億円	165億円	▲ 16 億円	▲ 8.7%
合 計	4,681億円	4,849億円	167 億円	3.6%

※ 平成26年度及び令和元年度の消費税率引き上げによる増収分<206億円>は社会保障関係費<3,002億円>に充当

(1) 一般財源の状況（ポイント）

＜総 額＞ 4,849億円（+167億円）

＜市 税＞ 3,455億円（+289億円）

- ・ 個人市民税は納税義務者数の増加等により、+99億円（+8.0%）
- ・ 法人市民税は企業収益の改善等により、+111億円（+46.6%）
- ・ 固定資産税は新增築家屋の影響等により、+61億円（+5.0%）

＜地方消費税交付金＞ 395億円（+30億円）

- ・ 地方消費税交付金は地方消費税収入額の増等により、+30億円（+8.4%）

＜地方交付税等＞ 615億円（▲135億円）

- ・ 市税収入の増加等に伴い、地方交付税等は減少
（地方交付税+70億円、臨時財政対策債▲205億円）

(2) 性質別歳出の状況 (概要)

項 目	令和3年度	令和4年度	増減額	伸率
人件費	1,483億円	1,505億円	22 億円	1.5%
扶助費	2,371億円	2,435億円	64 億円	2.7%
公債費	967億円	1,014億円	47 億円	4.9%
義務的経費 計	4,821億円	4,955億円	134 億円	2.8%
物件費	955億円	1,180億円	225 億円	23.6%
補助費等	615億円	578億円	▲ 37 億円	▲ 6.0%
普通建設事業費	825億円	842億円	17 億円	2.1%
補助事業費	341億円	365億円	25 億円	7.2%
単独事業費	484億円	477億円	▲ 7 億円	▲ 1.5%
維持補修費	96億円	111億円	15 億円	15.2%
貸付金	2,560億円	2,027億円	▲ 534 億円	▲ 20.8%
繰出金	609億円	632億円	23 億円	3.8%
その他	65億円	86億円	21 億円	31.7%
合 計	1兆545億円	1兆410億円	▲ 135 億円	▲ 1.3%

(2) 性質別歳出の状況（主な増減）

＜義務的経費＞ 4,955億円（+134億円）

- ・ 人件費は、職員給等（+19億円）などにより、+22億円
- ・ 扶助費は、障がい児・者施設給付費等（+28億円）、障がい児・者ホームヘルプサービス（+11億円）
障がい者グループホーム（+9億円）、こども医療（+7億円）などにより、+64億円
- ・ 公債費は、元金の増（+47億円）などにより、+47億円

＜その他＞

- ・ 物件費は、新型コロナウイルスワクチン接種（+64億円）、保険適用検査の公費負担（+19億円）
子宮頸がん予防ワクチン接種（+12億円）、システム刷新（+12億円）、
医療・介護施設従事者等スクリーニング検査（+9億円）などにより、+225億円
- ・ 普通建設事業費は、特別教室空調整備（+25億円）、公営住宅整備（+21億円）、
元岡地区新設中学校整備（+9億円）、発達障がい者支援等施設整備（+7億円）、
博多区庁舎耐震対策事業（▲45億円）などにより、+17億円
- ・ 貸付金は、商工金融資金預託金（▲533億円）などにより、▲534億円

(3) 目的別歳出の状況 (概要)

項 目	令和3年度	令和4年度	増減額	伸率
総 務 費	649億円	594億円	▲ 55 億円	▲ 8.4%
こども育成費	1,248億円	1,304億円	56 億円	4.5%
保健福祉費	2,168億円	2,378億円	210 億円	9.7%
環 境 費	262億円	309億円	47 億円	18.0%
経済観光文化費	2,696億円	2,155億円	▲ 542 億円	▲ 20.1%
土 木 費	360億円	412億円	53 億円	14.6%
都市計画費	491億円	495億円	4 億円	0.8%
港湾空港費	79億円	79億円	0 億円	0.1%
消 防 費	142億円	164億円	22 億円	15.8%
教 育 費	1,334億円	1,359億円	25 億円	1.9%
公 債 費	973億円	1,020億円	46 億円	4.8%
そ の 他	143億円	140億円	▲ 3 億円	▲ 1.9%
合 計	1兆545億円	1兆410億円	▲ 135 億円	▲ 1.3%

（３）目的別歳出の状況（主な増減）

<総務費>

博多区庁舎耐震対策事業（▲43億円）、市民センター施設整備（▲15億円）

<こども育成費>

障がい児施設給付費等（+18億円）、就学前児童の教育・保育に係る給付費（+10億円）、子ども医療（+7億円）、保育所・障がい児施設等における感染症予防対策（+5億円）、子ども習い事応援事業（+3億円）、障がい児保育の受け皿の確保（+3億円）

<保健福祉費>

新型コロナウイルス感染症対策【ワクチン接種（+70億円） 検査・医療提供体制充実（+56億円）】、障がい福祉サービス（在宅・施設・グループホーム等）（+29億円）、医療・介護関連の繰出金・負担金（+13億円）、子宮頸がん予防ワクチン接種（+12億円）

<経済観光文化費>

商工金融資金（▲533億円）、MICE施設維持（▲16億円）、箱崎地区元寇防塁整備（+10億円）

<教 育 費>

特別教室空調整備（+25億円）、元岡地区新設中学校整備（+9億円）、教職員給与（+7億円）、高取小学校学校規模適正化（▲9億円）、学校給食センター再整備（▲7億円）

4 特別会計の状況（概要）

項 目	令和3年度	令和4年度	増減額	伸率
後 期 高 齢 者 医 療	198億円	207億円	9 億円	4.3%
国 民 健 康 保 険 事 業	1,418億円	1,401億円	▲ 17 億円	▲ 1.2%
介 護 保 険 事 業	1,138億円	1,174億円	37 億円	3.2%
中 央 卸 売 市 場	65億円	72億円	7 億円	11.1%
港 湾 整 備 事 業	227億円	348億円	121 億円	53.4%
香 椎 駅 周 辺 土 地 区 画 整 理 事 業	13億円	9億円	▲ 4 億円	▲ 28.0%
貝 塚 駅 周 辺 土 地 区 画 整 理 事 業	3億円	5億円	2 億円	94.0%
駐 車 場	19億円	0億円	▲ 19 億円	皆減
市 債 管 理	4,589億円	3,897億円	▲ 692 億円	▲ 15.1%
そ の 他	43億円	42億円	▲ 1 億円	▲ 2.6%
合 計	7,712億円	7,155億円	▲ 556 億円	▲ 7.2%

4 特別会計の状況（主な増減）

＜国民健康保険事業＞	保険給付費（▲11億円）、保険事業費納付金（▲6億円）
＜介護保険事業＞	保険給付費（+24億円）、地域支援事業費（+3億円）
＜中央卸売市場＞	鮮魚市場の機能更新・向上（+12億円）、鮮魚市場設備改良（▲4億円）
＜港湾整備事業＞	基金積立金（+191億円）、公債費元金（▲25億円）
＜駐車場＞	特別会計廃止（▲19億円）
＜市債管理＞	新規発行債の減（▲319億円）、借換債の減（▲276億円）

5 企業会計の状況（概要及び主な増減）

<モーターボート競走事業> 開催収益（+144億円）

<下水道事業> 建設改良費（▲27億円）、企業債償還金（▲31億円）

<水道事業> 企業債償還金（▲12億円）、建設改良費（+6億円）、出資金（+3億円）

<高速鉄道事業> 企業債償還金（▲83億円）、建設改良費（▲31億円）、運輸収益（+23億円）

項 目	令和3年度	令和4年度	増減額	伸率
モーターボート競走事業	679億円	831億円	152 億円	22.3%
下水道事業	1,184億円	1,124億円	▲ 60 億円	▲ 5.1%
水道事業	675億円	672億円	▲ 3 億円	▲ 0.4%
工業用水道事業	5億円	10億円	4 億円	79.4%
高速鉄道事業	763億円	655億円	▲ 108 億円	▲ 14.2%
合 計	3,307億円	3,291億円	▲ 16 億円	▲ 0.5%

